

# 神樹の窓

家庭数配布

清明小学校だより 第二号

平成二十八年五月二十日

五月の校長講話

人の役に立つことの喜び

## 太郎山遠足 晴天の中 元気に 行ってきました

五月十三日に全校太郎山遠足に行ってきました。一年生は白蛇神社、二・三年生は一の鳥居、四

・五・六年生は太郎山山頂まで、力を合わせて登りました。一年

生は白蛇神社でご祈禱している場面に会い、厳かな気分を味わうことができました。新田公園では四つ葉のクローバーを探したり川探検をしたりと楽しく過ごしました。二・三年生は歌を歌ったり「がんばれー」と励まし合ったりしながら元気に登りました。日記に「登



1年生の川遊びです

2年生一の鳥居で



山は大変だと思っていたけど、みんなで登って楽しかったです。」とありました。四・六年生は縦割り班で登りました。班長が中心になって励まし合いながら「がんばろうね」「あと少しだよ」の声が多く聞かえ、「つかれたー」などマイナスの言葉

縦割り班で登っています



ただいた皆様、本当にありがとうございました。

は聞かれませんでした。班長を中心に『自主の校風』が生きていると感じました。引率ボランティアで参加した。ティアで参加

## 一年生を迎える会

心温まる会になりました

四月二十七日に、六年生が中心になって「一年生を迎える会」が行われました。心温まる素敵な会でした。六年生が寸劇を交えて清明小の伝統「あいさつ・へんじ・くつそろえ」を発表し、六年生から一年生へのプレゼント、一年生の発表、全校でのゲームと進みました。入退場のアーチは四・五年生が持ちました。全校で一年生を心を込めて迎え、全校で楽しむことができました。



全校でじゃんけんゲームを楽しみました



熊本の地震で学校が避難所になり、そこでボランティアをしている小学生の話でした。首

に『子どもボランティア』の黄色いメダルをかけ、食事の支度など、子どもたち自らが行動を起しました。避難所の方々から「ありがとうね。涙が出ちゃって」と言われたこと等を話しました。人の役に立つ喜び、感謝の気持ちの大切さについて考えましょう。



《五月・六月の主な予定》

五月二十四日(火) 授業参観日・引き渡し訓練

二十六日(木) 移動鑑賞音楽会

六月三日(金) 眼科検診

七日(火) 音楽会特別時間割開始

十七日(金) 音楽会

二十三日(木) 二十四日(金) 五年 高原学習

二十八日(火) プール開き

低学年参観日、救急法講習会

鼓笛隊のアンケート、ありがとうございました。アンケート結果をもとに検討させていただきます。よろしくお願ひします。

(文責 上野 勝裕)